

平成30年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」



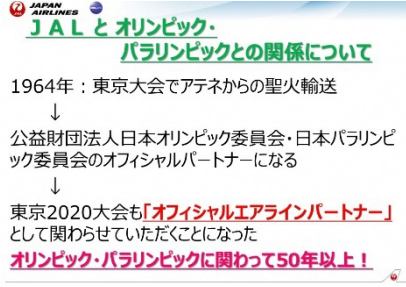
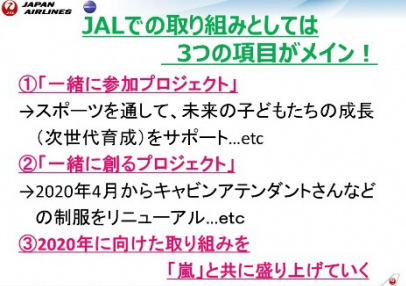
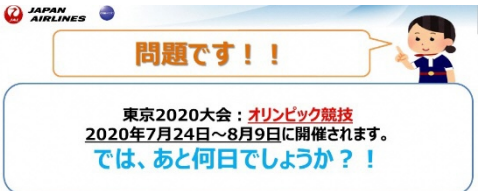
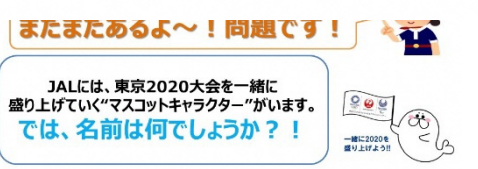
事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【 福岡県 】

1 実践テーマ	【 I、II 】
2 実施対象者	福岡県立久留米聴覚特別支援学校 中学部1～3年生 16名 小学部4～6年生 14名
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名 (総合的な学習の時間) ② 行事名 () ③ その他 () (2) 地域における活動 ① イベント名 () ② その他 ()
4 目標 (ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> ・航空会社に勤務する本校卒業生を招き、東京2020大会に向けた航空会社の取組を紹介してもらうことにより、オリンピック・パラリンピックへの興味・関心を高める。 ・航空会社の一員として活躍している先輩の姿に触れることにより、生徒が将来に夢を描くことができるようにする。
5 取組内容	1 事前指導 本校を卒業し、日本航空に勤務している先輩をお招きすることを伝え、期待を高めるとともに、質問を準備させた。 2 講演会 講師：井上彩香さん（20代） 関東在住 プレゼンテーションソフトを用い、自分の生い立ちや現在の仕事の紹介、オリンピック・パラリンピック東京2020大会に向けて会社が取り組んでいる活動などについて、分かりやすく紹介していただいた。途中、オリンピック・パラリンピックに関するクイズも交え、児童生徒の興味・関心が高まるような工夫もしていただいた。



	<p><プレゼンテーションの一部></p>    
<p>6 主な成果</p>	<p>児童生徒は目を輝かせて講演に聞き入り、クイズコーナーでは積極的に答えながらクイズを楽しみ、質問コーナーでは次から次へと手を挙げるなど、大いに盛り上がった。</p> <p>講演の途中で右のようなクイズが出題され、「これは知っておくべきことだよ!」といった声掛けで気持ちを高めていただいたことで、児童生徒の2020東京大会に関する知識も増え、興味・関心が高まったようである。</p> <p>講演の感想を冊子にまとめて郵送したところ、講師から参加した児童生徒一人一人へのメッセージカードが届き、更に交流が深まった。講師の井上さんとの良い関係性が、児童生徒のオリンピック・パラリンピックへの関心の高まりにもつながると期待している。</p>  <p>東京2020大会：オリンピック競技 2020年7月24日～8月9日に開催されます。 では、あと何日でしょうか?!</p> <p>①611日 ③605日 ②603日 ④625日</p>  <p>JALには、東京2020大会と一緒に盛り上げていく“マスコットキャラクター”がいます。 では、名前は何でしょうか?!</p> <p>①GOZちゃん ③GETくん ②GINくん ④GOEちゃん</p>
<p>7実践において工夫した点 (事業の特色)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 自分達と同じ聴覚障がいの先輩を講師として招くことにより、親近感をもって講演を聞くことができるようにした。 航空会社という、おもてなし最前線の立場からの話を聞く機会をとおして、児童生徒の「おもてなしの精神」の涵養に努めた。
<p>8主な課題等</p>	<ul style="list-style-type: none"> 会社の取組を紹介していただくにあたり、会社内での厳しいチェックをクリアすることが必要であったため、その時間を確保する意味でも、早め早めに計画を進める必要がある。
<p>9来年度以降の実施予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> 井上さんからプレゼンテーションデータをいただいているので、機会に応じてそれを活用し、オリンピック・パラリンピック教育を行う。